

① 実施状況報告書(第1面)

様式第二号の九（第八条の四の六関係）			
(第1面)			
	産業廃棄物処理計画実施状況報告書		
			5/22/2025
群馬県知事 あて			
		提出者 〒150-8554	
		住 所 東京都渋谷区恵比寿1-20-8 エビスバルビル	
		氏 名 株式会社S U B A R U	
		代表取締役社長 大崎 篤	
		代理人 株式会社SUBARU群馬製作所長 福水 良太	
		(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	
		電話番号 0276-26-2530（環境プラント技術部 環境技術課）	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物			
処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称		株式会社S U B A R U群馬製作所 本工場	

① 実施状況報告書(第1面)

事業場の所在地		〒373-8555 群馬県太田市スバル町1ー1		
事業の種類		E 製造業 31 輸送用機械器具製造業 3111 自動車製造業（一輪車を含む）		
産業廃棄物処理計画における計画期間		令和6年4月1日から令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値				
	項目	目標値	項目	目標値
	排出量	1860.7 t	全処理委託量	1860.7 t
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	1277.1 t
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1860.7 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	※事務処理欄			
		(日本産業規格 A列4番)		

[illegible]

[illegible]

[illegible]

③実施状況報告書（第3面）

						(第3面)		
備考								
1	翌年度の6月30日までに提出すること。							
2	「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。							
3	「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載							
	した目標値を記入すること。							
4	第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)							
	に掲げる量を記入すること。							
	(1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量							
	(2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量							
	(3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量							
	(4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量							
	(5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量							
	(6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量							
	(7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量							
	(8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量							
	(9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量							
	(10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量							
	(11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令							
	第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量							
	(12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量							
	(13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
	第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量							
	(14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への							

③実施状況報告書（第3面）

[illegible]